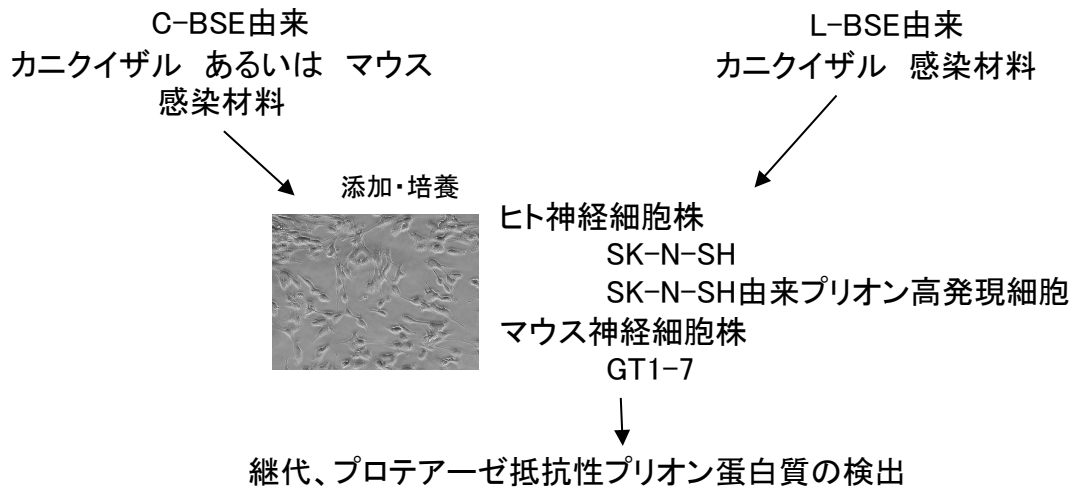


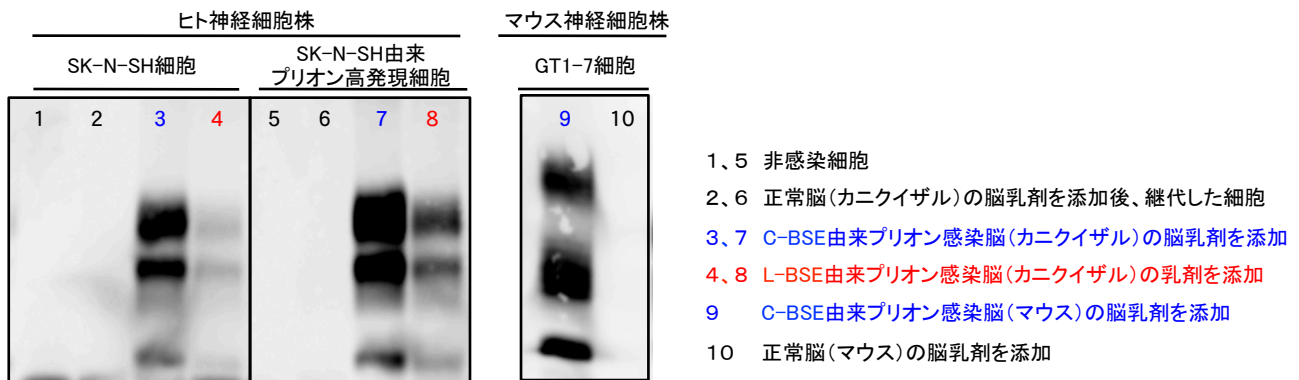
定型BSEおよび非定型BSEに関する研究 -定型および非定型BSE解析系の樹立の試み-

研究分担者: 国立感染症研究所・細胞化学部 桶本優子(中村優子)

定型BSE(C-BSE)および非定型BSE(L-BSE)由来プリオンの神経細胞株への感染実験一方法



ヒト神経細胞株およびマウス神経細胞株におけるBSE由来プリオンの検出



解 説

1. C-BSEおよびL-BSE由来プリオンは、ヒト神経細胞株およびマウス神経細胞株への感染性を有することが明らかとなった。また、プリオン蛋白質の産生量が高い細胞を用いることで感染効率の改善がみられた。
2. C-BSE由来プリオンに感染した細胞株では持続感染性が確認され、BSE由来プリオンの解析系として有用であると期待される。

参考文献 Hagiwara K. *et al.*, Jpn. J. Infect. Dis. 2007;60:305-308.
Ono F. *et al.*, Jpn. J. Infect. Dis. 2011;64:50-54.
Ono F. *et al.*, Jpn. J. Infect. Dis. 2011;64:81-84.